

ドリム

第30号

大刀洗町文化協会



第31回大刀洗町文化協会 芸術祭 4年ぶりに開催!

プログラム合併号

新型コロナウイルスの感染拡大により芸術祭を3年続けて中止せざるを得なかったことは、とても残念なことでした。日頃の練習も中止を余儀なくされるなど、ままならないこともありました。しかし、会員は日々自己研鑽を怠らずけいこに励み、制作を続けてきました。

「今年こそは!」の思いで作品を展示し、舞台に立ちます。4年ぶりの芸術祭に心躍らせ、いささかの緊張感をもって望みます。どうぞ、作品を鑑賞いただき、舞台を堪能してほしいと願っております。

十分に感染対策を行い、開催致しますので検温や消毒などのご協力をお願いします。



▲棚町鈴子さんの作品(一部)



第31回 芸術祭のご案内
とき 3月4日(土) 展示 10時~16時
3月5日(日) ステージ 10時~15時
展示 10時~16時
会場 大刀洗ドリムセンター

話題

県文連表彰

特別文化功労者表彰

吉原ヒロ子氏 (会長在職5年)

文化功労者表彰

山内 剛 氏 (会長在職3年)

福岡県文化団体連合会創立30周年
記念式典において元会長のお二人が
表彰されました。

作品展入賞・入選者

書道部門

棚町 鈴子氏 (日展・県展)

富松 千晶氏 (県展)

写真部門

棚町 良真氏 (二科展ほか)

千種 美朗氏 (県展ほか)

会員の中には、他にもさまざまな作品展
において入賞・入選しておりますが、
県展入選以上の方を紹介しました。

第31回大刀洗町文化協会芸術祭

芸能部門プログラム《大刀洗ドリームセンター1Fドリームホール》

開会行事(10:00~)

オープニングイベント	和太鼓演奏	三井中央高校太鼓部 大刀洗町五庄屋太鼓保存会
あいさつ		文化協会会長 江下 泰子
祝 辞		大刀洗町長 中山 哲志
福岡県文化団体連合会設立30周年記念表彰者報告		山内 剛 * 吉原 ヒロ子

NO	種目・流儀・団体名	題 名	出 演 者	時間
1	日舞 花柳流(鈴の会)	男新門辰五郎	花柳三和鈴	11:00
2	謡曲 素謡 喜多流(喜謡会)	枕慈童	(シテ・地謡) 中島和男 (ワキ・地謡) 棚町和幸 (ワキツレ・地謡) 石塚正和 (地頭) 高松廣美	
3	剣舞 雅流(久留米教室)	九月十三日	小林博智	
4	日舞 花柳流(鈴の会)	九州男児	野口ハスエ	11:30
5		会津磐梯山	中垣恵美子	
6		黒田武士	花柳七帆鈴	
7	謡曲 仕舞 観世流(梢謡会)	敦盛	クセ 平山智差子	
8		屋島	キリ 辻 いちえ	
9		井筒	キリ 古川靖子	
10		通小町	キリ 森山 梢	
		(地謡) 森山 梢 武富 功 橋本二三男 古川靖子 辻 いちえ 平山智差子		
11	茶道 裏千家	お点前披露	柳原宗草 柴田宗朋 高木清香 二宮泰子 山内啓子	12:00
12	謡曲 素謡 喜多流(喜友会)	井筒	(シテ) 岩橋正人 (ワキ) 奥田照彦 (地謡) 筑紫 泰 安部田末男 土屋澄昭 山内 剛	
13	日舞 京錦流(彩の会)	おしどり	久保田潤子 能登原純代 花等順子	13:00
14		年輪	京錦寿彩華	
15	謡曲 素謡 観世流(梢謡会)	弱法師	(シテ) 武富 功 (ワキ) 橋本二三男 (地謡) 森山 梢 古川靖子 辻 いちえ 平山智差子	
16	日舞 藤間流	紅の舟唄	平山美佳子	13:30
17		長唄舞踊新曲水の上	藤間清静花	
18	洋舞 社交ダンス レッツ・エンジョイ・ダンス	ワルツ/タンゴ	西原武司 藤村勝国 田仲清登 尾方慎一 篠原悦子 泉 順子 大磯恵美子 石崎静香	
19		ワルツ・デモ	三苦あや子	
20		タンゴ・デモ	井上あけみ	
21		スロー・フォックス・トロット	西原武司 古賀和代	
22	日舞 京錦流(彩の会)	孫	久保田潤子 能登原純代 花等順子	14:30
23		越前竹舞	京錦寿彩華	
24	日舞 寿花流	歌謡舞踊 みやこがわ	寿花宇康	15:00
25		大和楽 松	寿花宇陽	

閉会のことば 舞台部門実行委員長 ダンススポーツ部長 田中正起

(15:00 閉会 予定) 表記の時間は目安です。開催にあたり感染対策を行った上で実施しますが、発熱など体調の悪い方はご来場をご遠慮ください。

展示部門 出品者・展示配置図

《大刀洗ドリームセンター2階展示ホール》3月4日(土)・5日(日) 10時～16時

書道部

山田英敏 樋口サツキ 中村京子
 須山りつ子 平田むつみ
 平城信子 馬田キヌエ 長野佐津子
 南島厚子 森川沙織 鹿毛勝枝
 四ヶ所由香 中垣千鶴
 富松千晶 吉原ヒロ子 花等順子
 村山真知子 松本裕子 原絹枝
 野口祐子 白井泰江 山浦真理
 江下加奈子 棚町鈴子

写真部

青沼浩美 池田勝久
 稲貝美佳 江下泰子
 岡田玲子 川原久明
 千種美朗 近藤和広
 実藤俊彦 高木サツキ
 田口咲子 武次文利
 棚町和幸 棚町良眞
 野瀬宣夫 松熊正隆
 松本 昭

特別展

大刀洗町文化協会の発展に永年尽力され亡く
 なられた3名(茶道部の山田宗玲様、写真部
 の長野和夫様・古賀堯様)の方々を忍び遺
 作、遺品等の特別展示を行います

華道部

草月流 吉原ヒロ子 堀内律子 庄島美智子 沖 恵美子
 原 絹枝 松本裕子 重松トモ子 志岐智子 花田由美子
 最所和子 高良朝子 野瀬美穂 松尾智春 柳瀬由美子
 野瀬朱美 永利初子 原田晴美 大隈真由美
 池 坊 花等順子

文芸部 俳句

橋本幸子 平城信子 林弥恵子 秋吉鈴子 轟 芳子 今村近江
 平田典子 弓削紀代子 白浜威人 名取信子
 鬼塚 武 深見ユリ 坂井徳子 今村典子
 萩原アサエ 萩原美代子 萩原逸子 片山スワ 井上和哉

日本画

古賀貴美子

洋画部

田中 学 石橋律子 長門石初子 谷口裕子 原 敏文
 中川多鶴子 松葉智子 石井清美 森本絢子 安丸利徳
 織田恭子 大内田須恵子 矢野秀勝 千種道恵 近藤美恵子
 永富昌則 永富祐輝 福岡久美代

入 口

展示部門実行委員長
 文芸部長 名取信子

視察研修 八女の文化を体験

令和4年10月5日

古陶 星野焼展示館

星野焼は久留米藩の御用窯として隆盛しましたが、一旦途絶え、昭和44年に再興されました。陶窯の煙突を模した塔がそびえる八角形の回廊式ギャラリーには、茶壺や茶器が数多く展示してあります。

ひっそりとした山里に佇む展示館は、実にユニークな建物でした。宇宙と一体となれるような造りの中に、昔と今と未来が



融合した時間が流れているようなところでした。

茶の文化館

奥八女の山懐に抱かれたこの建物は、星野村に受け継がれてきたお茶の歴史と文化をテーマに、「お茶」を学び、味わい、体験できる施設です。石臼抹茶挽きや緑茶作りもできます。

日本一の玉露の里で頂いた「しずく茶」の、あの一滴のおいしさは格別でした。

八女市 田崎廣助美術館

洋画家の田崎氏は八女市立花町出身です。阿蘇や桜島などの山々を描き山岳画家として有名です。

八女地方の絵画文化のありようは、この様な先駆者あつての事だと認識させられました。自然や歴史や文化に触れ、心満たされた視察となりました。



▲星野焼展示館

活動報告

日舞部 花柳流「鈴の会」

第2回おさらい会

4月24日、ドリームホールに於いて開催されました。今回は花柳七帆鈴さんの名取披露もあり、一段とぎにぎしく華やかな舞台でした。社主の中村和子さんは「若い世代に古典舞踊を広めたい」との思いから指導に励んであります。



▲名取披露「朝妻船」

謡曲部 喜多流喜友会

第6回成果発表会

7月23日、北山隈公民館にて、日頃の稽古の成果の確認の場として、独吟・素謡を交えて実施してあります。「年に一度、このような場があることで力がつきます。」と指導者の山内剛さんは言われます。

洋画部 中央公民館サークル 第29回AKANE展

10月4日～9日、石橋文化ホール
の市民ギャラリー「みゅーず」において開催されました。コロナ禍で4年ぶりの作品展となりました。改装になった「みゅーず」に会員の力作が多数展示されており、大刀洗洋画部の水準の高さを再確認しました。文化協会では八女視察研修の折り、みんなで見学に行き鑑賞させて戴きました。



▲AKANE展示場

あとがき

コロナ禍のこの三年間、行動制限などもあり、芸術祭も中止せざるを得ませんでした。まだまだ終息していませんが、今年は無全の予防対策をして開催いたします。

ドリーム広報委員

川原久明 花等順子 富松千晶